

労働市場の概要（平成21年10月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

10月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月と同率の0.55倍となった（原数値比較でも前月と同率）。

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数（季節調整値）が1.8%減少し、有効求職者数（季節調整値）も0.8%減少した。

10月の新規求人数は、前年同月と比較（原数値）すると、主な産業では、宿泊業・飲食サービス業(10.8%増)、サービス業(他に分類されないもの)(4.4%増)と増加している産業も一部にみられるが、建設業(51.8%減)、製造業(51.0%減)、情報通信業(40.7%減)、運輸業・郵便業(34.1%減)、卸売・小売業(34.7%減)、学術研究・専門技術サービス業(3.5%減)、生活関連サービス業・娯楽業(14.6%減)、教育・学習支援業(2.7%減)、医療・福祉(15.9%減)と依然大幅に減少し、全体では対前年同月比25.9%減と24ヶ月連続で減少となっている。

1 有効求人倍率（季節調整値）

10月の有効求人倍率は、前月と同率の0.55倍となった。

[昭和38年1月の0.51倍、平成21年8月の0.54倍に次ぎ、過去3番目に低い水準]

(1) 有効求人（パートを含む）

- 10月の有効求人は24,286人で、対前年同月比（原数値比較）で34.9%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも1.8%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）で24ヶ月連続して減少した。

(2) 有効求職（パートを含む）

- 10月の有効求職は43,647人で、対前年同月比（原数値比較）で30.2%増加し、対前月比（季節調整値比較）では0.8%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）で14ヶ月連続して増加した。

(3) 10月の正社員の有効求人倍率は0.33倍（原数値）となった。

2 新規求人倍率（季節調整値）

10月の新規求人倍率は0.91倍となり、前月より0.10ポイント低下した。

(1) 新規求人（パートを含む）

- 10月の新規求人は10,513人で、対前年同月比（原数値比較）で25.9%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも5.9%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）では24ヶ月連続して減少した。

○ 産業別新規求人状況（対前年同月比）は、

▲建設業	51.8%の減少	▲学術・専門技術サービス	3.5%の減少
▲製造業	51.0%の減少	▲宿泊・飲食サービス業	10.8%の増加
▲情報通信業	40.7%の減少	▲生活サービス・娯楽業	14.6%の減少
▲運輸業・郵便業	34.1%の減少	▲教育・学習支援業	2.7%の減少
▲卸売・小売業	34.7%の減少	▲医療・福祉	15.9%の減少
▲金融・保険業	10.5%の減少	▲サービス業	4.4%の増加
▲不動産・物品賃貸業	53.3%の減少	▲公務・その他	126.9%の増加

(2) 新規求職（パートを含む）

- 10月の新規求職は10,662人で、対前年同月比（原数値比較）で13.2%増加し、対前月比（季節調整値比較）でも4.3%増加した。
- 対前年同月比（原数値比較）は14ヶ月連続で増加した。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は518,669人で、対前年同月比0.8%の減少となり、10ヶ月連続で減少した。

また、受給者実人員（基本分）は、13,340人で対前年同月比は43.3%増加し、受給率は2.5%で前月より0.1ポイント低下した。